

# 生きものを探そう!

## ウォッチング! 西宮の自然 調査ガイドブック



### 町中の生きものを探そう!

#### 調査のしかた

#### ■ 町中にいる生きものを調査してみよう!

1. 生きものを探しに、町中に出かけましょう!
2. 生きものを見つけた場所の町名を、確かめてください。
3. 調査マップの町名コード表を見て、生きものを見つけた場所の「町名」と「町名コード」を調べ、チェックシートに記入してください。
4. 同じ場所で、他のいろいろな生きものを探してみたり、べつの場合で、同じ生きものをさがしてみたりしましょう。
5. あなたが、「もう調査は終わり」と思った時点で、チェックシートを整理してまとめてください。

★たとえば・・・  
江上町にタンポポが  
さいていたよ!  
という時はどうするの?

江上町の町名コードを、  
「調査マップ」で探して、  
その番号を「チェックシート」に  
記入するんだよ。  
下の記入例を参考にしておね!

#### ■ 記入例

番号	生物名	町名	町名	町名
		町名コード	町名コード	町名コード
①	タンポポ	江上町		
		086		
②	ヘクソカスラ			

主催: 西宮市  
連絡先: 環境都市推進課 市民自然調査係  
〒662-0855 西宮市江上町3-40  
環境学習ルーム内  
TEL 0798-35-3804  
FAX 0798-35-4208  
ホームページ: <http://www.nishi.or.jp/~kanhozen/>

**①タンポポ**  
春がすぎても道ばたや空き地で  
さいているのは、ヨーロッパか  
らうつされたセイヨウタンポポ  
やアカミタンポポ。自然が少ない  
町にも育ち、もともとあった  
カンサイタンポポは少なくなっ  
ている。  
(写真はセイヨウタンポポ)

**②ヘクソカスラ**  
野原ややぶ、林のふちなどに  
生えるつる草で、鹿くそかす  
らと言われている。花は8〜  
9月にさき、その後、黄褐色  
の丸い実をつける。  
(写真はヘクソカスラの花と  
実)

**③ヒガンバナ**  
高さ30cm。田んぼや畑のあ  
げ、お墓の近くに咲く。秋の  
彼岸の頃(9〜10月)にさく  
のでこの名前がついた。花の  
さく時に葉は出す、秋から冬  
にこい緑の葉が出る。別名、  
マンジュシャグとも言う。

**④コウモリ**  
頭から胴までは6〜7cm。飛  
んでいるユスリカなどの小昆  
虫を、超音波を出してキャッ  
チし、つかまえて食べる。野  
原や川の上空を、夕方から飛  
びまわっている。夜行性のた  
め風間は見かけない。  
(写真はイエコウモリ)

**⑤キツネ**  
頭から胴の長さ60〜70cm  
で尾の長さ40〜50cm。イ  
ヌよりもほっそりして、口先  
がとがり、尾がふさふさして  
いる。夜行性で、日没後に活  
動する。エサはノネズミやノ  
ウサギなどで、林などにすみ、  
土中に巣穴を掘っている場合  
が多い。

**⑥トカゲ**  
16〜25cm。草地・土手・石垣  
などの日当たりのよい場所に多く、  
昆虫・ミミズ・クモなどを食べる。  
若いときは体や尾に青味があるが、  
大きくなるにつれて黄褐色になる。  
全体として体はツヤがある。  
トカゲの中でもカナヘビは、し  
っぽが長くて、体はザラザラし  
ている。

**⑦ヘビ**  
アオダイショウは全長1〜2m  
の大きなヘビで、人家付近にす  
み、ネズミなどを食べる。親ヘ  
ビは青味がかった褐色の4本の  
暗いだてじまがある。シマヘビ  
は1〜1.5mで、はっきりした  
4本のだてじまがある。(写真  
はシマヘビ)

**⑧ツバメ**  
全長約17cm。つやのある黒色  
の体で、顔のところが赤い。水田  
や道路、川の上空を勢いよく飛  
び、くちばしを大きく開いて飛  
んでいる虫をのみこむ。3月末  
〜9月頃まで日本にいる渡り鳥。  
家の軒下に巣を作る。

**⑨キジバト**  
全長約33cm。以前は山里の  
林の中にすんでいたが、最近  
は公園や街路樹などに巣を作り、  
草の種子や木の実を食べる。  
背中とつばさにオレンジ・青  
色のまざったうろこ模様。一  
年中見られる留鳥。「デッ  
ポッピー」と鳴く。

**⑩ヒヨドリ**  
全長約28cm。近年、町中の  
庭木や雑木林によくおり、花  
の蜜、木の実、柿などの果実、  
昆虫を食べる。波形をえがいて  
飛び、体は灰色で、ほほに  
褐色のもようがある。「ヒー  
ヨヒーヨ」と大きな声で鳴く  
留鳥。

**⑪コゲラ**  
全長約15cm。低い山や林にすみ、  
木の中にいる虫を食べる。また、  
木に穴をあけて巣を作り、その  
中で子を育てる。つばさの白と  
黒のしま模様がめじろし。キツ  
ツキの仲間て木の幹にたてにと  
まる。留鳥で「ギューツツ」と  
鳴く。

**⑫モンシロチョウ**  
はねを広げた長さ25〜30mm  
で、3月頃から見られる。  
アブラナ科のキャベツなどに  
卵を産みつけ、幼虫はその葉  
を食べて成長する。畑などが  
へっていることから、町中  
で見つけにくくなったと言われ  
ている。

**⑬アオスジアゲハ**  
はねを広げた長さ40〜50mm  
で、4月頃から公園や神社など  
で見られる。クスノキ科の樹  
木に卵を産みつけ、幼虫はその  
こで成長する。もともとは照  
葉樹林の間やその周辺にいたが、  
町中にも見られるようになって  
きた。

**⑭ベニシジミ**  
はねを広げた長さ14〜17mm  
で、3〜11月に見られる。平  
地の都市部から高地まで広範  
囲におり、すばやく動くが、  
あまり速くまで飛ばない。卵  
はタデ科のスイバやギシギシ  
に産む。

**⑮ゴマダラカミキリ**  
体長は25〜35mm。6〜9月  
にヤナギ類、ミカン類、イチ  
ジク、ポプラなどの樹木に集  
まり、樹の皮や葉を食べる。  
学校の校庭でもよく見られ、  
チイチイと音を出したりする。

**⑯カマキリ**  
体長は60〜85mmで、成虫  
は9〜11月に田んぼの横や草  
原などの明るい所におり、小  
昆虫を大きなカマでつかま  
えて食べる肉食。泡状の卵を草  
の茎などに産みつける。日本  
には、2科10種ほどが分布し  
ている。

**⑰クマゼミ**  
体長45〜52mmの大型のゼミ。  
はねは透明で体は黒くつやが  
ある。7月中旬〜9月上旬のお  
もに午前中、木の枝などで「シ  
ャアシャア」と元氣よく鳴く。  
近年町中でもよく見かけるよ  
うになっている。

**⑱カブトムシ**  
体長は30〜50mmで、日本の  
甲虫の中では最大。雑木林な  
どにすみ、コナラ・クヌギな  
どに樹液や果実の汁に集まる。  
幼虫は腐葉土の中で一年かけ  
て成長し、初夏にさなぎから  
成虫になって地上に出てくる。

**⑲キリギリス**  
体長38〜48mm。体はスング  
リとした感じではねは短く、う  
しろ足は長く大きい。真夏、  
日あたりの高い草原などに  
いて、「チョンギース、チョン  
ギース」と鳴く。近年はあまり  
見かけなくなった。

**⑳ジョロウグモ**  
体長はメスが30mm、オスが  
10mmほど。体の黒と黄色の  
しま模様があり、腹の後ろに  
赤い大きなもんがある。明る  
い環境を好み、林のへりや山  
道の木の枝などに巣をはうて、  
網にかかる小昆虫を食べる。  
町中の自然度を見る自印の  
ひとつ。

## 生きもの調査シート 町中の自然

番号	生物名	町名	町名	町名
		町名コード	町名コード	町名コード
①	タンポポ			
②	ヘクソカスラ			
③	ヒガンバナ			
④	コウモリ			
⑤	キツネ			
⑥	トカゲ			
⑦	ヘビ			
⑧	ツバメ			
⑨	キジバト			
⑩	ヒヨドリ			
⑪	コゲラ			
⑫	モンシロチョウ			
⑬	アオスジアゲハ			
⑭	ベニシジミ			
⑮	ゴマダラカミキリ			
⑯	カマキリ			
⑰	クマゼミ			
⑱	カブトムシ			
⑲	キリギリス			
⑳	ジョロウグモ			

調査ありがとうございました。このチェックシートを  
「きりとりせん」で切りはなし、「市民自然調査係」  
まで郵送してください。  
締め切り: 2003年11月30日

## 生きもの調査シート 水辺の自然

番号	生物名	川・池・海	水辺の	調査ポイント
		の名	番号	
①	アユ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
②	オイカワ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
③	フナ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
④	オオクチバス			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑤	カワセミ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑥	コサギ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑦	セグロセキレイ ハクセキレイ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑧	カイツブリ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑨	ハマシギ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑩	ウシガエル			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑪	サワガニ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑫	アメリカガリガニ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑬	ヤドカリ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑭	オニヤンマ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑮	ハグロトンボ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑯	アカトンボ類			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑰	ホタル			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑱	オランダガラシ (クレソン)			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑲	ガマ類			1 2 3 4 5 6 7 8 9
⑳	カナダモ類			1 2 3 4 5 6 7 8 9

#### 名前

# アンケート用紙

## 自然調査について

## 西宮の環境について

★ 調査ごろうさまでました! 今後の調査のため、あなたの感想をお聞かせください。  
※該当の箇所に〇印をつけてください。  
(〇はいくつでも結構です)

- 1 どのような時に調査をしましたか?  
1. 通勤・通学の途中で 2. 散歩の途中で  
3. 学校の授業の中で 4. 観察に出かけて  
5. ハイキングなどで 6. その他
- 2 調査項目はどうでしたか?  
1. 多い 2. 少ない 3. ちょうどよい
- 3 調査対象の生き物は見つかりましたか?  
1. なかなか見つからなかった  
2. 思ったより簡単に見つかった
- 4 今後もこのような調査をすべきだと思いますか?  
1. 思う 2. 思わない(理由)
- 5 調査した場所に自然は残っていると思いますか?  
1. 思った 2. 思わなかった(理由)

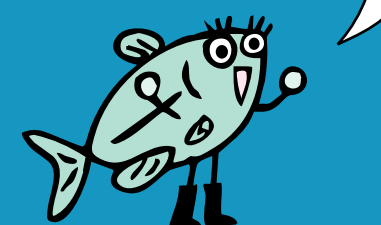
★ 調査対象の生きもの以外で、おもしろい生きものを見つけたら記入してください。

★ 西宮の生きものを探してみ、気づいたことを自由に記入してください。

今回のアンケート結果は、西宮市の環境行政をすすめる上で参考にさせていただきます。また、個人情報については、他の目的で利用することはありません。ご了承ください。

名前	年齢	性別	電話	ファックス
	歳	男・女		
学校名・学年	職業	住所	〒	
学校 学年				

# 水辺の自然を探そう!



## 調査のしかた

### ■ 水辺にいる生き物を調査してみよう!

1. 生きものを探しに、川や海へ出かけてみましょう!
2. 生きものが見つかった場所を、調査マップで確かめてください。
3. 調査マップを見て、見つけた場所の「川・池・海の名前」と「水辺の番号」を確かめ、チェックシートに記入してください。
4. 同じ場所で、ちがう生きものを見つたり、ちがう場所で同じ生きものをさがしてみたりしましょう。
5. あなたが、「もう調査はおわり」と思った時点で、チェックシートを整理してまとめてください。

★たとえば・・・  
武庫川の中流にアユが泳いでいたよ!  
という時はどうするの?

武庫川の 水辺の番号 と、その場所の調査ポイントを「調査マップ」で探して、その番号を「チェックシート」に記入するんだよ。  
下の記入例を参考にしておね!

### ■ 記入例

番号	生物名	川・池・海の名前	水辺の番号	川の調査ポイント
①	アユ	武庫川	04	1 2 3 ④ 5 6 7 8 9
				1 2 3 4 5 6 7 8 9
②	オイカワ			1 2 3 4 5 6 7 8 9
				1 2 3 4 5 6 7 8 9

**①アユ**  
体長20~25cm。寿命は1年。海と川を回遊する。春に幼魚は川をのぼって、中流域で育つ。岩場の藻をつけて食べる。大きな口、えらの後ろに黄色のはん点がある。

×E

**②オイカワ**  
体長15cm。中流域の、流れのはやい浅瀬に多くあつまる。雑食で、藻や虫を食べる。オスの体は、5~8月に青緑色やピンク色の婚期色が出る。動きはすばやい。

×E

**③フナ**  
琵琶湖産のゲンゴロウブナが各地で繁殖し、ヘラブナと呼ばれている。体長30cmほど。フナは、少々汚れた水でも平気である。下流から中流域にいる。コイとにているが、ひげがない。

×E

**④オオクチバス**  
体長30~50cm。口が大きく小魚や虫、エビなどを食べる。北アメリカ原産だが、各地の湖や沼で繁殖している。ブラックバスともいう。

×E

**⑤カワセミ**  
背中がブルー、腹がオレンジ色でとても美しい。口は、体に比べて大きい。冬は川の中流域付近に現れるが、夏場は山奥の水辺にいる。なわばり意識が強く、30分もすれば同じ場所に戻ってくる。

×E

**⑥コサギ**  
最も小型の白サギだが、カラスぐらいの大きさである。足の指が黄色いのが特徴。春になると頭と2本の飾り羽が伸び、腰の羽はカールする。留鳥。鳴き声は「グワー」。

×E

**⑦セグロセキレイ・ハクセキレイ**  
セグロセキレイは、頭・背・脚が黒く、川の中流部にいる。ハクセキレイは、顔・腹が白く、目を通る黒い線がある。下流部や海岸に多い。どちらも尾羽をよく振る。スズメより少し大きい。(写真右上はセグロセキレイ、左下はハクセキレイ)

×E

**⑧カイツブリ**  
川や池にいる。首すじが赤茶色で、全体は黒褐色。目は黄色。魚やエビを捕らえようと、さかんに潜る。体が大きくなると、ちょうどよい大きさの貝殻を見つけて引越す。浜辺にいる。

×E

**⑨ハマシギ**  
浜辺にいる。からだは茶色に白黒のまだら模様だが、夏羽では腹部が黒くなる。ハトよりやや小さい。数10羽の群れで飛ぶことが多く、いっせいに向きを変える。鳴き声は「ピリー」。

×E

**⑩ウシガエル**  
体長10~18cm。鳴き声が牛の声に似ている。オタマシヤクシも大きく、一冬を越して2年目にカエル(成体)になる。"こまぐ"が大きい。食用ガエルとしてアメリカから移入された。

×E

**⑪サワガニ**  
甲羅の幅(甲幅)は25mm。きれいな水の小川に住む。日本で唯一、一生を淡水ですごすカニ。水中の石や落ち葉の下にかくれている。一般的に、右のつめが大きい。

×E

**⑫アメリカザリガニ**  
体長10cm。ウシガエルのエサとして移入された。多少汚れた水でも生きていける。歩行用の脚が4対と、腹部にはおよぶための平たい脚がある。

×E

**⑬ヤドカリ**  
頭胸部はカニ、腹部はエビに似ている。柔らかい腹部を守るため、腹を巻貝の抜け殻にさしこんでいる。体が大きくなると、ちょうどよい大きさの貝殻を見つけて引越す。浜辺にいる。

×E

**⑭オニヤンマ**  
体長10cmほどで、日本最大のトンボ。谷あいやうらやうらと飛ぶ。往復飛行する性質があり、同じ場所に舞い戻ってくる。止まるときは、木の枝にぶらさがる。6~9月。

×E

**⑮ハグロトンボ**  
体長6cmほどで、からだは細長く、金属的な緑色。4枚の羽は黒色で、形が似ていて細長い。やや日陰のゆるやかな流れの川によくいる。4~7月。

×E

**⑯アカトンボ類**  
アカトンボとは、アキアカネ、ナツアカネ、マユタテアカネ、ミヤマアカネなどの総称。夏から秋にかけて成熟すると、オスのからだの色が赤くなる。

×E

**⑰ホタル**  
ゲンジボタルは体長が10~20mmの大型で、光り方が強い。頭のうしろに黒い十字模様。水のきれいな川にすみ、カワナを食べる。ヘイケボタルは体長7~10mm。頭のうしろに黒く太い縦すじの模様。水田や池にいて、タニシを食べる。ともに6月~7月頃に見られる。

×E

**⑱オランダガラシ(クレソン)**  
アブラナ科で別名はクレソン。夏に白い花が咲く。ヨーロッパ原産であるが、水のきれいな川で野生化している。茎や葉に香りと苦味があり、食用にされる。

×E

**⑲ガマ類**  
ガマ科。池や沼に生え、高さ2mを超えるものもある。夏に茎の先に、茶褐色の花の穂をつける。冬になると葉や茎は枯れるが、水底のどろの中に張った地下茎は枯れない。

×E

**⑳カナダモ類**  
トチカガミ科。オオカナダモは4枚の葉が輪生し、コカナダモは花3枚の葉が輪生する水草。茎の長さはともに1mほど。オオカナダモはアルゼンチン、コカナダモは北アメリカ原産。藻ではなく、白い花が咲く種子植物。

×E

# 調査のてびき

## ① どんな生きものを探そう?

調査する町中の生きものは、このガイドのおもて面で紹介する植物・鳥・昆虫などの20種類です。水辺の生きものは、うら面で紹介している、魚・水鳥・両生類・昆虫などの20種類です。これらの生きものを西宮の町中や水辺でどれだけ発見できるかな?

## ② どうやって調査するの?

調査のやり方は、とくにきまっています。あなたの一番やりやすい方法で、生きものを探してください。対象となる40種類の生きものがいるか町中や水辺で探して、発見したらその場所の名前と場所番号を、チェックシートに記録していきます。

## ③ 調査の期間と回数は?

調査期間は、2003年6月1日~10月31日までの5ヵ月間です。この期間中なら、調査をいつ始めていつ終わらせても、何回調査をしてもOKです。

## ④ 調査が終わったらどうするの?

調査が終わったら2003年11月30日までに、チェックシートをこのガイドブックから切りはなし、配布されている返信用封筒に入れて「市民自然調査係」に郵送してください。郵送先は、ガイドブックの表紙の下にも載せてあります。

# 調査の注意事項

- 小学生の調査員は、調査で遠くに行くときは、かならず保護者か先生などの大人と一緒に行ってください。
- 立ち入り禁止の場所や、危険な場所での調査はしないでください。
- 生きものは、採取せずにそのままにしておきましょう。
- 町中を歩くときは、車に気をつけましょう。※尚、調査中の事故については、責任を負いかねますので、ご了承ください。